

【外国語・小6・「Unit 5「We all live on the Earth.」】①

育成を目指す資質・能力

単元目標：地球上の生き物の生活環境について考えるために、好きな動物を選び、その生き物の暮らしについて自分の考えや気持ちを入れながら話すことができる。

ICT活用のポイント

個別最適な学びの実現 / ICT端末を活用している様々な評価を基にした、発話内容及び英語表現の質の向上 等

事例の概要

【つかむ】

様々な生き物がどこで暮らし、何を食べているかを聞き取る活動を通して、本単元の学習の見通しをもつ。

単元の課題

地球上の生き物の暮らす環境について、自分の考えや気持ちを入れて発表しよう。

【追究する】

地球上の生き物が、どこで暮らし、何を食べているか言えるようにする。

自分の好きな動物について、発表するための資料を作成する。

【まとめる】

自分の好きな生き物の暮らす環境について、自分の考えや気持ちを入れて発表する。

【事例におけるICT活用の場面①】

(個別最適な学びの実現)

- ALTが撮影した5つのレベルの会話動画をあらかじめICT端末に納めておく。
- 児童はレベルⅠの動画を見て、聞き取れた動物名、住む場所、食べるものを動画の画面上に記入して指導者へ送信する。
- 聞き取れなかった児童は、繰り返し見たり、動画の速さを遅くして見たりする。
- 指導者は、送信された解答に「○」を付け、それぞれの児童に返送する。
- レベルⅠで「○」をもらった児童は、レベルⅡへ進む。

レベルいくつまで進めるかな？

【事例におけるICT活用の場面②】

(指導者からの即時的な評価を基にした発話内容及び英語表現の質の向上)

- 児童は発表に向けた練習ややり取りを録画し、指導者へ送る。
- 指導者は、映像を確認し、コメントを付けて即時に児童に返送したり、ねらいに沿って児童が話している映像を全体で共有したりする。

【事例におけるICT活用の場面③】

(発表資料の作成)

- 検索機能やプレゼンテーション機能を活用する。 ○よい資料を全体で共有する

【事例におけるICT活用の場面④】

(友達からの即時的な評価を基にした発話内容及び英語表現の質の向上)

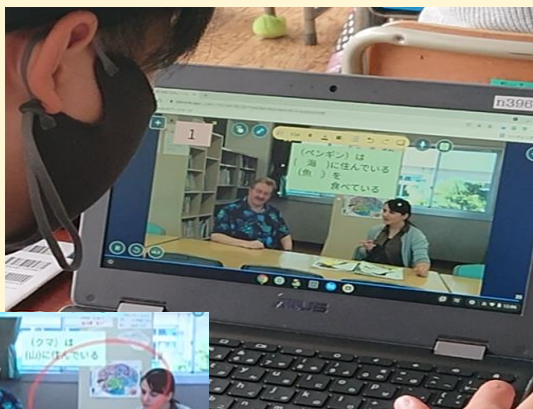
- 小班で発表を行い、アンケート機能を使って相互評価する。

【事例におけるICT活用の場面⑤】

- 発表する際の提示資料として、ICT端末を活用する。

【外国語・小6・「Unit 5「We all live on the Earth.」】②

【事例におけるICT活用の場面①】



○を付けて児童に返送

個別最適な学びの実現

- つかむ過程で、単元の課題に沿った内容の会話を映像として複数聞くことで単元の見通しをもつことができる。
- レベル別の映像を用意しておくことで、各児童が自分に合った学習を進めることができる。
- ICT端末には、単元の課題に沿った内容の映像以外に、この単元で必要な単語、表現、単元モデル等を動画や音声として予め納めておく。そうすることで、児童が単元を通していつでもどこでも自分に必要な内容を確認することができる。

評価を基にした、発話内容及び英語表現の質の向上

- ICT端末を活用して作成したプレゼンテーションを提示しながら小グループでお互いに発表し合い、アンケート機能を活用して相互評価を送り合うことで、発表内容や英語表現の即時的な修正ができる。
- 異なる小グループでこれを繰り返す、即ち、活動→修正→活動を繰り返すことで児童の発表内容や英語表現の質を高めることができる。
- それまで録画した複数の映像から児童の変容を確認することができ、指導者は評価に繋げ、児童は自身の成長を感じることができる。

【事例におけるICT活用の場面④】



発表している児童



友達に評価を送信している児童

この単元で使用した、ICT端末の機能

指導者側

- あらかじめ端末に学習内容等を納めておくコンテンツ機能

- コメント機能
- 共有機能

児童側

- 動画撮影機能
- 検索機能
- プレゼンテーション機能
- アンケート機能